

◎ 自家用自動車の一時輸入に関する通関条約

(略称) 自家用自動車一時輸入通関条約

昭和二十九年六月 四日 ニュー・ヨークで作成
昭和三十二年十二月 十五日 効力発生

昭和二十九年十一月 十二日 署名の内閣決定

昭和二十九年十二月 二日 ニュー・ヨークで署名

昭和二十九年五月 二十六日 国会承認

昭和二十九年六月 二日 批准の内閣決定

昭和二十九年六月 八日 批准書寄託

昭和二十九年六月 十五日 公布及び効力発生の告示
(昭和三十九年条約第十二号)

昭和三十九年九月 六日 効力発生

目 次

前 文	ページ
第一章 定 義	四五一
第二章 輸入税徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない輸入	四五二
第三章 自家用車両の一時輸入	四五二
第四章 燃料の輸入	四五二
第五章 部分品の輸入	四五三
第六章 一時輸入書類用紙及び国際交通関係書類	四五三
第七章 一時輸入書類の発給	四五三
第八章 団体に対する一時輸入書類発給権限の附与並びに一時輸入書類の効力	四五四
自家用自動車一時輸入通関条約	

自家用自動車一時輸入通関条約

及び有効期間……………四五四

第七章 一時輸入書類の標準様式、「通関手帳」……………四五四

第八章 一時輸入書類の記載事項……………四五五

第九条 一時輸入書類の作成名義……………四五五

第十条 一時輸入書類の記載事項及びその表示方法……………四五六

第十一条 記載事項訂正の禁止……………四五六

第十二章 一時輸入書類の担保による輸入車両の第三者による使用及びその条件……………四五七

第五章 一時輸入の条件……………四五八

第十二条 一時輸入書類の有効期間内における車両の再輸出の義務及び再輸出の証明……………四五八

第十三条 損傷車両及び差押え車両の再輸出義務の解消並びに当該車両に対する措置……………四五八

第十四条 利益獲得のための使用禁止……………四五九

第十五条 担保車両の数次輸入……………四五九

第十六条 切り取り証票がついていない一時輸入書類使用の場合……………四六〇

第十七条 切り取り証票添付の一時輸入書類使用の場合……………四六〇

第十八条 免責をなした場合における輸入税……………四六〇

第十九条 一時輸入書類に対する証印に関する税関手数料……………四六一

第六章 一時輸入書類の有効期間の延長及びその更新……………四六一

第二十条 許可期限内に再輸出された旨の証明のない場合……………四六一

第二十一条 通関手帳の有効期間の延長……………四六一

第二十二条 一時輸入書類の有効期間延長の申請……………四六二

第二十三条 一時輸入書類の更新……………四六二

第七章 一時輸入書類の調整……………四六二

第二十四条	一時輸入書類の調整	四六二
第二十五条	税関当局の調整手数料徴収権	四六五
第二十六条	免責がされていない旨保証団体に未通告の場合	四六五
第二十七条	車両又は部分品の再輸出の証拠提出及び未提出の場合の措置	四六五
第二十八条	詐偽、違反又は濫用が行なわれた場合の一時輸入書類使用者に対する措置	四六六
第八章 雑則		四六六
第二十九条	国際旅行の発展に妨げとなる通関手続の不採用	四六六
第三十条	通関手続迅速化の努力	四六七
第三十一条	不正行為者に対する処罰	四六七
第三十二条	適用除外	四六七
第九章 最終規定		四六七
第三十三条	署名及び批准	四六七
第三十四条	加入	四六八
第三十五条	効力発生	四六八
第三十六条	廃棄	四六九
第三十七条	失効	四六九
第三十八条	国際関係について有責の領域に対する適用及び廃棄	四六九
第三十九条	留保の承認、不承認及びその撤回	四七〇
第四十条	解釈適用上の紛争の解決	四七二
第四十一条	条約検討のための会議招集及びその手続	四七二
第四十二条	改正	四七三
第四十三条	国連事務総長の通告	四七四
第四十四条	原本及び認証謄本	四七四
末 文		四七五

自家用自動車一時輸入通関条約

附屬書一	通関手帳	四七九
附屬書二	三つ折一時輸入書類	四九〇
附屬書三	二つ折一時輸入書類	四九五
附屬書四	通関手帳の有効期間の延長	五〇一
附屬書五	一時輸入書類調整用証明書様式	五〇六

家用自動車の一時輸入に関する通関条約

締約国は、

国際旅行の発展を容易にすることを希望し、

千九百四十九年八月二十三日から九月十九日までジュネーヴで開催された道路輸送及び自動車輸送に関する国際連合会議により採択され、千九百四十九年九月十九日にジュネーヴで署名のため開放された道路交通に関する条約の目的を考慮して、

条約を締結することに決定し、次の規定を協力した。

第一章 定義

第一条

この条約の適用上、

(a) 「輸入税」とは、関税その他輸入を理由として課されるすべての租税をいう。

(b) 「車両」とは、文脈により異なつた意味に解釈しなければならぬ場合を除くほか、すべての自動車（原動機付自転車を含む。）及び被牽引車（自動車とともに輸入されると別個に輸入されるときを問わない。）並びにこれらとともに輸入される場合におけるその部分品並びに通常の附属品及び備品をいう。

(c) 「家用」には、報酬、謝礼その他の物質的利益を得て行なう人の輸送及び有償又は無償で行なう産業上又は

家用自動車一時輸入通関条約

CUSTOMS CONVENTION ON THE TEMPORARY IMPORTATION OF PRIVATE ROAD VEHICLES

THE CONTRACTING STATES,

Desiring to facilitate the development of international touring,

Having regard to the aims of the Convention on Road Traffic, adopted by the United Nations Conference on Road and Motor Transport held at Geneva from 23 August to 19 September 1949 and opened for signature at Geneva on 19 September 1949,

Have decided to conclude a Convention and have agreed upon the following provisions:

CHAPTER I

DEFINITIONS

Article I

For the purpose of this Convention:

(a) The term "import duties and import taxes" shall mean not only Customs duties but also all duties and taxes whatever chargeable by reason of importation;

(b) The term "vehicles" shall, unless the context otherwise requires, mean all road motor vehicles

商業上の貨物の輸送を含まない。

(d) 「一時輸入書類」とは、輸入税の保証又は供託がされていることを示す通関用の書類をいう。

(e) 「者」とは、文脈により異なつた意味に解釈しなければならない場合を除くほか、自然人及び法人をいう。

第二章 輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない輸入

第二条

1 各締約国は、その領域外に通常居住する者が所有する車両であつて、その所有者又は当該領域外に通常居住する他の者が当該地域を一時的に訪れる際に自家用として輸入し、かつ、使用するものにつき、再輸出すること及びこの条約に定める他の条件に従うことを条件として、輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない一時輸入を認めるものとする。

2 前記の車両については、第二十七条4の規定に従うことを条件として、輸入税の納付及び関税関係法規の違反に対する課徴金が課された場合におけるその納付を保証する一時輸入書類によつて担保が行なわれるものとする。

第三条

一時輸入を認められる車両の燃料タンク内にある燃料については、輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制

輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない一時輸入を認めるものとする。

燃料の輸入

(including cycles with engines) and trailers (whether imported with the vehicle or separately), together with their component parts, and normal accessories and equipment, when imported with the vehicle;

(c) The term "private use" shall exclude the transport of persons for remuneration, reward or other consideration and the industrial or commercial transport of goods with or without remuneration;

(d) The term "temporary importation papers" shall include the Customs document showing the guarantee or deposit of import duties and import taxes;

(e) The term "persons" shall mean both natural and legal persons unless the context otherwise requires.

CHAPTER II

IMPORTATION WITHOUT PAYMENT OF IMPORT DUTIES AND IMPORT TAXES AND FREE OF IMPORT PROHIBITIONS AND RESTRICTIONS

Article 2

1. Each of the Contracting States shall grant temporary admission without payment of import duties and import taxes and free of import prohibitions

限の適用を受けない輸入が認められるものとする。この場合において、通常の燃料タンクとは、当該車両の型式に適合するように製作者によつて設計された燃料タンクをいうものと了解される。

第四条

1 すでに一時輸入を認められた特定の車両の修理のために輸入される部分品については、輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない一時輸入が認められるものとする。締約国は、これらの部分品について一時輸入書類による担保を提供することを要求することができる。

2 取り替えられた部分品で再輸出されないものに対しては、輸入税が課されることがあるものとする。ただし、当該締約国の法令に従つて、それらの部分品が無償で国庫に引き渡され、又は当局の監督の下に当事者の費用で減却される場合は、この限りでない。

第五条

一時輸入書類の用紙及び国際交通に関する書類の用紙であつて、これらの用紙が輸入される国に居住する者で他の国への入国を希望するものに発給されるため、権限を与えられた旅行関係団体に對して他の国のこれに對應する団体、国際団体又は締約国の税関当局から送付されるものについて

自家用自動車一時輸入通関条約

and restrictions, subject to re-exportation and to the other conditions laid down in this Convention, to vehicles owned by persons normally resident outside its territory which are imported and utilized, for their private use on the occasion of a temporary visit, either by the owners of the vehicles or by other persons normally resident outside its territory.

2. Such vehicles shall be covered by temporary importation papers guaranteeing payment of import duties and import taxes, and if the case should arise, of any Customs penalties incurred, subject to the special provision of paragraph 4 of article 27.

Article 3

The fuel contained in the ordinary supply tanks of vehicles temporarily imported shall be admitted without payment of import duties and import taxes and free of import prohibitions and restrictions, it being understood that the ordinary tank is that designed by the maker for the type of vehicle concerned.

Article 4

1. Component parts imported for the repair of a particular vehicle already temporarily imported shall be admitted temporarily without payment of import duties and import taxes and free of import prohibitions and restrictions. Contracting States may

自家用自動車一時輸入通関条約

ては、輸入税の徴収並びに輸入禁止及び輸入制限の適用を受けない輸入が認められるものとする。

第三章 一時輸入書類の発給

第六条

団体に對する一時輸入書類の發給に關する條約は、自國が定める保證があり、かつ、自國が定める條件が満たされてゐるときは、國際團體に加盟してゐる團體その他の團體に對し、この條約に定める一時輸入書類を直接に又は対応する團體を通じて發給する權限を与えることができる。

團體に對する一時輸入書類の發給に關する條約は、自國が定める保證があり、かつ、自國が定める條件が満たされてゐるときは、國際團體に加盟してゐる團體その他の團體に對し、この條約に定める一時輸入書類を直接に又は対応する團體を通じて發給する權限を与えることができる。

2 一時輸入書類は、一の国（又は関税領域）について、又は二以上の国（又は関税領域）について効力を有するものとすることができる。

3 一時輸入書類の有効期間は、発給の日から一年をこえてはならない。

第七条

一時的輸入書類の標準式「通関手帳」

1 すべての締約国又は二以上の締約国の領域について効力を有する一時輸入書類は、「通関手帳」というものとし、その様式は、この条約の附属書一に定める標準様式に合致するものでなければならない。

2 通関手帳が一又は二以上の領域について効力を有しないときは、発給団体は、当該通関手帳の表紙及び輸入証券にその旨を表示しなければならない。

四五四

require these parts to be covered by temporary importation papers.

2. Replaced parts which are not re-exported shall be liable to import duties and import taxes except where, in conformity with regulations of the country concerned, they may be abandoned free of all expense to the Exchequer or destroyed, under official supervision, at the expense of the parties concerned.

Article 5

Temporary importation papers and international circulation papers intended to be issued to persons residing in the country into which the papers are imported who wish to enter other countries and which are sent to the authorized touring associations by the corresponding foreign associations, by international organizations or by the Customs authorities of the Contracting States shall be admitted without payment of import duties and import taxes and free of import prohibitions and restrictions.

CHAPTER III

ISSUE OF TEMPORARY IMPORTATION PAPERS

Article 6

1. Subject to such guarantees and under such conditions as it may determine, each Contracting State may authorize associations, such as those affiliated

3 一の締約国の領域についてのみ効力を有する一時輸入書類は、この条約の附属書二又は附属書三に定める標準様式のいずれに合致するものとすることもできる。締約国は、また、その法令に従つて他の輸入書類を用いることができる。

4 権限を与えられた団体が第六条に定めるところにより発給する一時輸入書類を除くほか、一時輸入書類の有効期間は、各締約国が自国の法令に従つて定めるものとする。

5 各締約国は、要請があつたときは、自国の領域について効力を有する一時輸入書類（この条約の附属書に定める様式の一時輸入書類を除く）のひな形を他の締約国に提供しなければならない。

第四章 一時輸入書類の記載事項

第八条

権限を与えられた団体が発給する一時輸入書類は、一時輸入を認められる車両を所有する者又はこれを占有し若しくは管理する者の名義で作成するものとする。ただし、当該車両が賃貸されたものである場合には、前記の一時輸入書類は、賃借人の名義で作成するものとする。

第九条

1 一時輸入書類に記載する重量は、車両の正味の重量と

自家用自動車一時輸入通関条約

to an international organization, to issue either directly or through corresponding associations the temporary importation papers covered by this Convention.

2. Temporary importation papers may be valid for a single country or Customs territory, or for several countries or Customs territories.

3. The period of validity of these papers shall not exceed a year from the date of issue.

Article 7

1. Temporary importation papers valid for the territories of all or several of the Contracting States shall be known as *cartes de passages en douane* and shall conform to the standard form contained in Annex I of this Convention.

2. If a *carte de passages en douane* is not valid for one or several territories, the issuing association shall indicate the fact on the cover and on the importation vouchers of the *carte*.

3. Temporary importation papers valid only for the territory of a single Contracting State may conform to the standard form contained in Annex 2 or in Annex 3 of this Convention. Contracting States may also use other documents, in accordance with their legislation or regulations.

一時輸入
書類の記
載事項

一時輸入
書類の作
成名義

一時輸入
書類の記
載事項

する。この重量は、メートル法で表示するものとする。
一の国についてのみ効力を有する一時輸入書類の場合には、その国の税関当局は、メートル法以外の方式を使用するものと定めることができる。

2 一の国についてのみ効力を有する一時輸入書類に記載する価額は、その国の通貨の単位で表示するものとする。通関手帳に記載する価額は、当該通関手帳が発給される国の通貨の単位で表示するものとする。

3 車両の通常の備品である物品及び工具は、一時輸入書類に特に記載することを要しない。

4 税関当局の要求があるときは、車両の部分品（車輪、タイヤ、チューブ等）及び通常の備付品と認められない附属品（ラジオ受信機、別個の一時輸入書類によつて申告されない被牽引車、附属の荷物台等）は、必要な事項（重量、価額等）とともに一時輸入書類に記載しなければならない。また、その国から輸出する際に提示しなければならない。

第十条

発給団体が一時輸入書類に記載したいずれの事項も、その発給団体又は保証団体の承認を得た場合を除くほか、訂正することができない。一時輸入書類により輸入国における通関が行なわれた後は、当該通関手続を行なつた税関当局の同意がない限り、その一時輸入書類にいかなる訂正を

4. The period of validity of temporary importation papers, other than those issued by authorized associations as provided for in article 6, shall be laid down by each Contracting State in accordance with its legislation or regulations.

5. Each Contracting State shall, upon request, supply the other Contracting States with models of temporary importation papers valid for its territory, other than those appearing in the annexes to this Convention.

CHAPTER IV

PARTICULARS ON TEMPORARY IMPORTATION PAPERS

Article 8

Temporary importation papers issued by authorized associations shall be made out in the name of the persons who own the vehicles temporarily imported or who have the possession or control of them provided that, if the vehicle has been hired, the papers shall be made out in the name of the hirer.

Article 9

1. The weight to be declared on temporary importation papers is the net weight of the vehicles. It shall be expressed in the metric system. In the case

も加えることができない。

第十一条

1 一時輸入書類による担保の下に輸入された車両は、その一時輸入書類の名義人から正当に許可を与えられた第三者が自家用として使用することができる。ただし、その第三者は、輸入国の領域外に通常居住しており、かつこの条約に定める他の条件を満たしている者でなければならぬ。締約国の税関当局は、そのような第三者が当該一時輸入書類の名義人から正当に許可を与えられており、かつ、前記の条件を満たしていることの証明を要求する権利を有する。証明が十分であると認められなくば、税関当局は、自国において前記の車両を当該一時輸入書類による担保の下に使用することを認めないことができる。各締約国は、車両が賃貸されたものである場合において濫用のおそれがあるときは、当該車両の輸入の際に一時輸入書類の名義人が立ち会うことを要求することができる。

2 1の規定にかかわらず、締約国の税関当局は、特別の事情があり、かつ、その税関当局が認める条件が満たされているときは、輸入国に通常居住する者が一時輸入書類による担保の下に運行されている車両を運転することを、その者が一時輸入書類の名義人のために又はその名義人の指示に基づいて運転する場合には特に、認めるこ

自家用自動車一時輸入通関条約

of papers valid for one country only, the Customs authorities of that country may prescribe the use of another system.

2. The value to be declared on temporary importation papers valid for one country only shall be expressed in the currency of that country. The value to be declared on a *carne de passages en douane* shall be expressed in the currency of the country where the *carne* is issued.

3. The articles and tool-kit which form the normal equipment of vehicles need not be specially declared on the temporary importation papers.

4. When the Customs authorities so require, parts (such as wheels, tyres, and inner tubes) and accessories not considered as constituting the normal equipment of the vehicle (such as radio sets, trailers not declared on a separate document, or luggage carriers) shall be declared on the temporary importation papers with the necessary particulars (such as weight and value) and shall be produced on exit from the country visited.

Article 10

Any particulars inserted on temporary importation papers by the issuing association may be altered only with the approval of the issuing or guaranteeing association. No alteration to the papers may be made after they have been passed by the Customs authori-

の一時輸入条件

明輸務輸車に効書一
出及出両お期類時
のびののけ間の輸
証再義再る内有入

損傷車面及び差押え車両の再輸出義務の解除に當り、該車両に對する措置

第五章 一時輸入の条件

第十二条

1 一時輸入書類に記載された車両は、輸入された時の状態と同一の状態（通常の損耗を考慮に入れるものとする。）において、その一時輸入書類の有効期間内に再輸出されなければならない。車両が賃貸されたものである場合には、締約国の税関当局は、一時輸入を認めた国から賃借人が出国する際にその車両が再輸出されることを要求する権利を有する。

2 再輸出の証明は、当該車両の一時輸入を認めた国の税関当局が正規の手續に従つて一時輸入書類に施す輸出証印によつて行なわれる。

第十三条

1 著しく損傷を受けた車両は、その損傷が確認された事故によるものである場合には、第十二条に定める再輸出の義務にかかわらず、再輸出を要求されないものとするただし、当該車両については、税関当局が要求するところに従い、次のいずれかの措置が執られなければならない。

(a) 相当する輸入税の納付

(b) 一時輸入を認めた国の国庫への無償の引渡し

ties of the country of importation except with the consent of those authorities.

Article 11

1. Vehicles admitted under the cover of temporary importation papers may be used, for their private use, by third persons duly authorized by the holders of the papers, provided that those third persons normally reside outside the country of importation and also fulfil the other conditions laid down in this Convention. The Customs authorities of the Contracting States have the right to require evidence that such persons have been duly authorized by the holders of the papers and fulfil the aforesaid conditions. If this evidence does not appear sufficient, the Customs authorities may refuse use of the vehicle in their country under cover of the papers. In the case of vehicles which have been hired, each Contracting State may, in the case of fear of abuse, require that the holder of the temporary importation paper be present at the time of importation of the vehicle.

2. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, the Customs authorities of the Contracting States may permit, in special circumstances and under conditions of which they shall be sole judges, a vehicle circulating under cover of temporary importation papers to be driven by a person

(c) 税関当局の監督の下に行なう当事者の費用による減却

2 一時輸入を認められた車両が差押え（私人の訴えに基づく差押えを除く）を受けているために再輸出することができない場合には、その差押えの期間中は、一時輸入書類の有効期間内に再輸出する義務は、履行することを要しない。

3 保証団体が保証した一時輸入書類による担保の下に輸入された車両が税関当局により又は税関当局のために差し押えられた場合には、その税関当局は、できる限り、その差押えについてその保証団体に通告しなければならず、また、執ろうとする措置についてその保証団体に通報しなければならない。

第十四条

一時輸入書類による担保の下に一の締約国の領域内に輸入された車両を報酬、謝礼その他の物質的利益を得てその領域内における輸送に用いることは、付随的に行なう場合であつても、許されないものとする。

第十五条

一時輸入の便益を享受する者は、税関当局が要求する場合には通過（輸入及び輸出をいう）のつどその通過の確認（関係税関職員が証印を施すことによつて行なうものとす

担保車両
の数次輸
入のため
の禁止

自家用自動車一時輸入通関条約

who is normally resident in the country of importation, in particular when the driver drives the vehicle on behalf of or under instructions from the holder of the temporary importation papers.

CHAPTER V

CONDITIONS OF TEMPORARY IMPORTATION

Article 12

1. The vehicles mentioned in the temporary importation papers shall be re-exported in the same general state, except for wear and tear, within the period of validity of such papers. In the case of vehicles which have been hired, the Customs authorities of the Contracting States shall have the right to require the re-exportation of the vehicle as soon as the hirer has left the country of temporary importation.

2. Evidence of re-exportation shall be provided by the exit visa properly appended to the temporary importation papers by the Customs authorities of the country into which the vehicles were temporarily imported.

Article 13

1. Notwithstanding the requirement of re-exportation laid down in article 12, the re-exportation of

る。)を受けることを条件として、一時輸入書類の有効期間中、その一時輸入書類により担保される車両を必要な回数だけ輸入することができる。もつとも、一時輸入書類は、一の旅行に限り有効なものとすることができる。

第十六条

通過のつど切り取る証票がついていない一時輸入書類が用いられる場合には、最初の輸入と最終的な輸出との間に、おいて税関職員が施す証印は、仮のものとする。ただし、最後の証印が仮の輸出証印である場合には、その証印は、一時輸入を認められた車両又は部分品の再輸出の証拠として認められるものとする。

第十七条

通過のつど切り取る証票がついている一時輸入書類が用いられる場合には、輸入の確認は、それぞれの場合において、その一時輸入書類による通関が行なわれたことを意味し、その後の輸出の確認は、第十八条ただし書に規定する場合を除くほか、それぞれの場合において、その一時輸入書類に関し、最終的な免責がされたことを意味するものとする。

第十八条

一の国の税関当局が一時輸入書類に関し、最終的に、か

badly damaged vehicles shall not be required, in the case of duly authenticated accidents, provided that the vehicles:

(a) are subjected to the import duties and import taxes to which they are liable; or

(b) are abandoned free of all expense to the Exchequer of the country into which they were imported temporarily; or

(c) are destroyed, under official supervision, at the expense of the parties concerned as the Customs authorities may require.

2. When a vehicle temporarily admitted cannot be re-exported as a result of a seizure, other than a seizure made at the suit of private persons, the requirement of re-exportation within the period of validity of the temporary importation papers shall be suspended for the duration of the seizure.

3. The Customs authorities shall notify, so far as possible, to the guaranteeing association, seizures made by or on behalf of these Customs authorities of vehicles admitted under cover of temporary importation papers guaranteed by that association and shall advise it of the measures they intend to take.

Article 14

Vehicles imported into the territory of one of the Contracting States under cover of temporary impor-

切り取り
証票が
ない
一時輸
入書類
の場合
使用

切り取り
証票が
あり
一時輸
入書類
の場合
使用

免責をな

した場
合にお
ける輸
入税

一時輸
入書類
の輸入
税に付
する手
数料

一時輸
入書類
の有効
期間の
延長及
その更
新

許可限
内に再
輸出さ
れた旨
の証明
がない
場合

通関手
帳の有
効期間
の延長

つ、無条件で免責をした場合には、その税関当局は、保証団体に對し、輸入税の納付を要求することができない。ただし、その免責の証明が不正に又は詐偽により取得されたものである場合は、この限りでない。

第十九条

この条約に定める条件に従つて用いられる一時輸入書類に對する証印であつて、税関事務所又はその支所の正規の執務時間中に施されるものについては、税関手数料の納付を要しないものとする。

第六章 一時輸入書類の有効期間の延長

及びその更新

第二十条

一時輸入を認められた車両が許された期限までに再輸出された旨の証明がない事實は、その車両が一時輸入書類の有効期間の満了の日から十四日以内に再輸出のために税関当局に提示され、かつ、再輸出の遅滞について正当な理由が示されたときは、考慮されないものとする。

第二十一条

各締約国は、他の締約国がこの条約の附属書四に定める手続に従つて認めた通関手帳の有効期間の延長を有効なものとして認めなければならない。

自家用自動車一時輸入通関条約

ration papers may not be used even incidentally for transport against payment, reward or other consideration between points within the frontiers of that territory.

Article 15

Persons entitled to temporary importation facilities may, during the period of validity of temporary importation papers, import the vehicles covered by those papers as often as necessary, on condition that they have each passage (entry and exit) established by a visa of the Customs officers concerned if the Customs authorities so require. Temporary importation papers may be made valid for a single journey only.

Article 16

When temporary importation papers without detachable vouchers for each passage are used, the visas given by the Customs officers between the first entry and the final exit are provisional. Nevertheless, when the last visa is a provisional exit visa, it will be admitted as proof of the re-exportation of the vehicle or component parts temporarily imported.

Article 17

When temporary importation papers with a detachable voucher for each passage are used, each

一時輸入
書類の有
効期間延
長の申請

第二十二條

1 一時輸入書類の有効期間の延長の申請は、これを行なうことが不可抗力により不可能である場合を除くほか、当該一時輸入書類の有効期間の満了前に、権限のある税関当局に提出されるものとする。権限を与えられた団体が一時輸入書類を発給した場合には、その有効期間の延長の申請は、その一時輸入書類を保証する団体により提出されるものとする。

2 一時輸入を認められた車両又は部分品を許された期限までに再輸出することが不可抗力によつて妨げられていることを当事者が税関当局に対して十分に証明することができる場合には、当該車両又は部分品の再輸出の期限につき、必要な延長が認められるものとする。

第二十三條

各締約国は、その領域内への一時輸入を認められた車両及び部分品に関し、一時輸入の条件が満たされている限り、自国が必要と認める規制の下に、権限を与えられた団体が発給した一時輸入書類の更新を認めるものとする。更新の申請は、保証団体により提出されるものとする。

第七章 一時輸入書類の調整

第二十四條

1 一時輸入書類に関し、正規の手續に従つて免責がされ

一時輸入
書類の調
整

一時輸入
書類の更
新

entry implies the passing of the document by the Customs, and each subsequent exit constitutes its final discharge, except as provided in article 18.

Article 18

When the Customs authorities of a country have finally and unconditionally discharged temporary importation papers they can no longer claim from the guaranteeing association payment of import duties and import taxes, unless the certificate of discharge was obtained improperly or fraudulently.

Article 19

Visas on temporary importation papers used under the conditions laid down in this Convention shall not be subject to the payment of charges for Customs attendance during the authorized hours for Customs offices and posts.

CHAPTER VI

EXTENSION OF VALIDITY AND RENEWAL OF TEMPORARY IMPORTATION PAPERS

Article 20

The lack of proof of re-exportation within the time allowed of vehicles temporarily imported shall be disregarded when the vehicles are presented to the Customs authorities for re-exportation within

ていない場合において、公の機関（領事、税関、警察、市長、裁判所職員等）によりこの条約の附属書五に定める標準様式に従つて発給される証明書で、当該車両又は部分品がその機関に提示されたこと及びそれらが輸入国の領域外にあることを証明するものが提出されたときは、輸入国の税関当局は、その一時輸入書類の有効期間が満了しているといないにかかわらず、その証明書を当該車両又は部分品の再輸出の証拠として認めるものとする。その税関当局は、また、その他の文書で当該車両又は部分品が輸入国の領域外にあることを証明するものを証拠として認めることができる。一時輸入書類（通関手帳を除く）の有効期間が満了していない場合には、当該一時輸入書類は、前記の証拠と同時に提出されなければならない。通関手帳の場合には、その後に入国する国の税関当局が当該通関手帳に施す証印を当該車両又は部分品の再輸出の証拠とする。

2 再輸出されている車両又は部分品に関する一時輸入書類であつて、それに関し、正規の手續に従つて免責がされていらないものが著しく損傷し、亡失し、又は盗まれた場合において、公の機関（領事、税関、警察、市長、裁判所職員等）によりこの条約の附属書五に定める標準様式に従つて発給される証明書で当該車両又は部分品がその機関に提示されたこと及びそれらが一時輸入書類の有効期間の満了の日の後に輸入国の領域外にあることを証

fourteen days from the expiry of the papers and satisfactory explanations of the delay are given.

Article 21

Each of the Contracting States shall recognize as valid extensions of validity of *cartes de passages en douane* granted by another Contracting State in accordance with the procedure laid down in Annex 4 of this Convention.

Article 22

1. Requests for extension of validity of temporary importation papers shall be presented to the competent Customs authorities before the expiry of the period of validity of these papers, unless this is rendered impossible by *force majeure*. If the temporary importation paper has been issued by an authorized association, the request for extension shall be made by the association which guarantees the papers.

2. Extensions of time necessary for the re-exportation of vehicles or component parts imported temporarily shall be granted when the persons concerned can establish to the satisfaction of the Customs authorities that they are prevented by *force majeure* from re-exporting the said vehicles or component parts within the time allowed.

明するものが提出されたときは、輸入国の税関当局は、その証明書を再輸出の証拠として認めるものとする。その税関当局は、また、その他の文書で当該車両又は部分品が輸入国の領域外にあることを証明するものを証拠として認めることができる。

3 車両又は部分品が一の締約国の領域内にある間にこれらに係る通関手帳が著しく損傷し、亡失し、又は盗まれた場合において、関係団体の申請があつたときは、その国の税関当局は、その通関手帳の有効期間の満了の日に有効期間が満了する再発給通関手帳の効力を認めるものとする。再発給通関手帳の効力が認められたときは、その著しく損傷し、亡失し、又は盗まれた通関手帳は、効力を失う。再発給通関手帳に代えて輸出許可書又はこれに類似する書類が車両又は部分品の再輸出のために発給された場合には、その輸出許可書又は書類に施された輸出証印は、再輸出の十分な証拠とされるものとする。

4 一時輸入を認めた国から再輸出された後盗まれた車両について一時輸入書類上に正規の手続に従つた輸出の確認がされておらず、かつ、その後を訪れた国の税関当局による輸入証印がない場合において、保証団体がその一時輸入書類を、十分と認められる盗難の証拠とともに、提出するときは、その一時輸入書類については、正規の手続に従つた輸出の確認がされたものとすることができる。当該一時輸入書類の有効期間が満了していないとき

Article 23

Each of the Contracting States shall, unless the conditions of temporary admission are no longer satisfied, authorize, subject to whatever measures of control they may consider necessary, the renewal of temporary importation papers issued by the authorized associations and relating to vehicles or component parts temporarily imported into its territory. Requests for renewal shall be presented by the guaranteeing association.

CHAPTER VII

REGULARIZATION OF TEMPORARY IMPORTATION PAPERS

Article 24

1. If temporary importation papers have not been regularly discharged, the Customs authorities of the country of importation shall (whether the papers have expired or not) accept as evidence of re-exportation of the vehicle or component parts the presentation of a certificate based on the standard form shown in Annex 5 of this Convention issued by an official authority (consul, Customs, police, mayor, judicial officer, etc.), attesting the facts that the vehicle or component parts in question have been presented to it and are outside the country of importation. They may also accept any other documentary

税関当局
の調整手
数料徴収
権

免責がさ
れていな
い旨保証
団体に対
し未通告
の場合

車両又は
部分品の
再輸出の
証提出の
出の場合
の措置

は、税関当局は、その引渡しを要求することができる。

第二十五条

第二十四条の規定を適用した場合において、税関当局は、調整手数料を徴収する権利を有するものとする。

第二十六条

税関当局は、一時輸入書類に関し、免責がされていない旨をその一時輸入書類の有効期間の満了の日から一年以内に保証団体に通告しなかつた場合には、一時輸入を認められた車両又は部分品に係る輸入税の納付を保証団体に要求する権利を有しないものとする。

第二十七条

1 保証団体は、一時輸入書類に関し、免責がされていない旨を通告された日から一年の期間内においては、この条約に定める条件に従つて当該車両又は部分品の再輸出の証拠を提出することができる。

2 保証団体は、1の期間内に前記の証拠を提出しない場合には、納付すべき輸入税を直ちに供託し、又は仮に納付するものとする。このように供託され又は納付された輸入税は、供託又は仮納付の日から一年の期間の経過後に、確定的に納付されたものとなる。保証団体は、供託又は仮納付の日から一年の期間内においても、その供託

自家用自動車一時輸入通関条約

evidence that the vehicle or component parts are outside the country of importation. In the case of papers, other than the *carneis de passages en douane*, which have not expired, the papers shall be produced at the same time as the evidence referred to above. In the case of *carneis* account shall be taken, as evidence of re-exportation of the vehicles or component parts, of the visas entered thereon by the Customs authorities of countries subsequently visited.

2. In the case of the destruction, loss or theft of a temporary importation paper not regularly discharged but relating to a vehicle or component parts which have been re-exported, the Customs authorities of the country of importation shall accept as proof of re-exportation the presentation of a certificate based on the standard form shown in Annex 5 of this Convention issued by an official authority (consul, Customs, police, mayor, judicial official, etc.), attesting the facts that the vehicle or component parts in question have been presented to it and are outside the country of importation after the date of expiry of the paper. They may also accept any other documentary evidence that the vehicle or component parts are outside the country of importation.

3. In the case of the destruction, loss or theft of a *carneis de passages en douane* while the vehicle or

され又は納付された金額の返還を受けるため、1に規定する証拠の提出を行なうことができる。

3 輸入税の供託又は仮納付の制度を有しない国については、2の規定に従つて納付された輸入税は、確定的に納付されたものとみなす。ただし、納付された金額は、この条に定める条件が満たされた場合には払いもどされるものと了解される。

4 一時輸入書類に関し、免責がされていない場合には、保証団体は、再輸出されていない車両又は部分品に係る輸入税の総額（遅延利息を付する場合には、これを含む。）をこえる金額を納付することを要求されることはない。

第二十八条

詐偽、違反又は濫用が行なわれた場合には、締約国は、この条約の規定にかかわらず、一時輸入書類を用いる者に対し、免除を受けた輸入税を徴収するための手続及びその者をその服すべき刑罰に処するための手続を執ることができ、この場合において、保証団体は、税関当局に対し、援助を提供しなければならない。

第八章 雑則

第二十九条

締約国は、国際旅行の発展を妨げる結果をもたらすおそれがある通関手続を採用しないように努めなければならない

component parts to which it refers are in the territory of one of the Contracting States, the Customs authorities of that State shall, at the request of the association concerned, accept a replacement document, the validity of which expires on the date of expiration of validity of the *carney* which it replaces. This acceptance will annul the previous acceptance of the *carney* destroyed, lost or stolen. If, instead of a replacement document, an export licence or similar document is issued for the re-exportation of the vehicle or component parts, the exit visa on this licence or document shall be considered as sufficient proof of re-exportation.

4. If the vehicle is stolen after having been re-exported from the country of temporary importation, without the exit having been regularly endorsed on the temporary importation papers and in the absence of entry, visas on the papers entered thereon by the Customs authorities of countries subsequently visited, the papers may nevertheless be regularized provided that the guaranteeing association furnishes the papers together with such evidence of theft as may be considered sufficient. If the temporary importation papers have not expired, the Customs authorities may require their surrender.

Article 25

In the cases referred to in article 24, the Customs

用通
続の
関手
採手

通関
手続
の速
力化

不正
行為
者に
対す
る処
罰

通
用除
外

最
終規
定

署
名及
び
批
准

い。

第三十条

隣接する締約国は、通関手続を迅速にするため、相互に、税関事務所又はその支所を近接して設置し、かつ、その執務時間を同一にするように努めなければならない。

第三十一条

この条約の規定に対する違反、すり換え、虚偽の申告又はなんらかの行為であつて、これにより、いずれかの者又は物品がこの条約に定める輸入方式の利益を不当に受けることとなるものが行なわれた場合には、当該行為が行なわれた国において、行為者をその国の法令の定めるところに従つて刑罰に処することができる。

第三十二条

この条約のいかなる規定も、関税同盟又は経済同盟を構成する締約国がその同盟の構成国の居住者に適用される特別の規則を制定することを妨げるものではない

第九章 最終規定

第三十三条

1 この条約は、すべての国際連合加盟国並びに千九百五十四年五月及び六月にニュー・ヨークで開催された自家

家用自動車一時輸入通関条約

authorities shall have the right to charge a regularization fee.

Article 26

Customs authorities shall not have the right to require from the guaranteeing association payment of import duties and import taxes on vehicles or component parts temporarily imported when the non-discharge of the temporary importation papers has not been notified to the guaranteeing association within a year of the date of expiry of the validity of those papers.

Article 27

1. The guaranteeing associations shall have a period of one year from the date of notification of the non-discharge of temporary importation papers in which to furnish proof of the re-exportation of the vehicles or component parts in question under the conditions laid down in this Convention.

2. If such proof is not furnished within the time allowed, the guaranteeing association shall forthwith deposit or pay provisionally the import duties and import taxes payable. This deposit or payment shall become final after a period of one year from the date of the deposit or provisional payment. During the latter period, the guaranteeing association may still avail itself of the facilities provided by the preceding

用自動車の一時輸入及び観光旅行のための通関手続に關する國際連合會議（以下「國際連合會議」という。）に出席するよう招請された他のすべての国による署名のため、千九百五十四年十二月三十一日まで開放しておく。

- 2 この条約は、批准されなければならない。批准書は、國際連合事務総長に寄託するものとする。

第三十四条

- 1 この条約は、千九百五十五年一月一日以後は、第三十三條1に規定するすべての国及び國際連合經濟社会理事會により加入するよう招請される他のすべての国による加入のため、開放しておく。この条約は、また、國際連合を施政権者とする信託統治地域のためにされる加入のため、開放しておく。

- 2 加入は、加入書を國際連合事務総長に寄託することにより行なうものとする。

第三十五条

- 1 この条約は、批准書又は加入書（留保が附されていないと第三十九條の規定に従つて承認された留保が附されているとを問わない。）であつて十五番目に寄託されるものの寄託の日の後九十日目の日に効力を生ずる。

- 2 1に規定する十五番目の批准書又は加入書の寄託の日の後にこの条約を批准し又はこれに加入する国について

paragraph with a view to repayment of the sums deposited or paid.

3. For countries whose regulations do not provide for the deposit or provisional payment of import duties, payments made in conformity with the provisions of the preceding paragraph will be regarded as final, it being understood that the sums paid may be refunded when the conditions laid down in this article are fulfilled.

4. In the case of the non-discharge of temporary importation papers, the guaranteeing association shall not be required to pay a sum greater than the total of the import duties and import taxes applicable to the vehicles or component parts not re-exported, together with interest if applicable.

Article 28

In the event of fraud, contravention or abuse the Contracting States shall, notwithstanding the provisions of this Convention, be free to take proceedings, against persons using temporary importation papers, for the recovery of the import duties and import taxes and also for the imposition of any penalties to which such persons have rendered themselves liable. In such cases, the guaranteeing associations shall lend their assistance to the Customs authorities.

は、この条約は、その国の批准書又は加入書（留保が附されていないと第三十九条の規定に従つて承認された留保が附されているとを問わない。）の寄託の日の後九十日目の日に効力を生ずる。

第三十六条

1 この条約が効力を生じてから三年を経過した後は、いずれの締約国も、国際連合事務総長に於て通告により、この条約を廢棄することができる。

2 廢棄は、国際連合事務総長が廢棄の通告を受領した日の後十五箇月で効力を生ずる。

第三十七条

この条約は、その効力発生後において、十二箇月の期間を通じ引き続き締約国の数が八未満であるときは、効力を失ふものとする。

第三十八条

1 いずれの国も、自国の批准書若しくは加入書の寄託の際に、又はその後いつでも、国際連合事務総長に於てた通告により、自国が国際関係について責任を有する領域の全部又は一部にこの条約を適用する旨を宣言することができる。この条約は、通告（留保が附されていないものに限る。）を事務総長が受領した日の後九十日目の日、

自家用自動車一時輸入通関条約

CHAPTER VIII

MISCELLANEOUS PROVISIONS

Article 29

The Contracting States shall endeavour not to introduce Customs procedures which might have the effect of impeding the development of international touring.

Article 30

In order to expedite customs procedures contiguous Contracting States shall endeavour to place their respective Customs posts close together and to keep them open during the same hours.

Article 31

Any breach of the provisions of this Convention, any substitution, false declaration or act having the effect of causing a person or an article improperly to benefit from the system of importation laid down in this Convention, may render the offender liable in the country where the offence was committed to the penalties prescribed by the laws of that country.

Article 32

Nothing in this Convention shall prevent Contracting States which form a customs or economic union from enacting special provisions applicable to residents of the States forming that union.

自家用自動車一時輸入通関条約

通告が第三十九条の規定に従つて効力を生じた日の後九十日目の日及びこの条約が当該国について効力を生ずる日のうち最もおそい日から、その通告に掲げる領域に適用される。

- 2 自国が国際関係について責任を有するいずれかの領域にこの条約を適用する旨を1の規定に基づいて宣言した国は、第三十六条の規定に従い、この条約を当該領域について別個に廃棄することができる。

第三十九条

- 1 最終議定書の署名前に行なわれたこの条約に対する留保は、国際連合会議の構成国の過半数により同意され、かつ、最終議定書に記録された場合には、承認されるものとする。

- 2 最終議定書の署名後に行なわれたこの条約に対する留保は、3から7までに定めるところにより署名国及び締約国の三分の一から異議の申入れがあつたときは、承認されないものとする。

- 3 国際連合事務総長は、この条約に署名し、これを批准し、又はこれに加入しているすべての国に対し、いずれかの国が署名の時、批准書若しくは加入書の寄託の時又は第三十八条の規定に基づく通告の時に事務総長に提出した留保の本文を送付する。送付の日から九十日以内にこれらの国の三分の一から異議の申入れがあつたときは、

留保の承認及びその撤回

CHAPTER IX

FINAL PROVISIONS

Article 33

1. This Convention shall be open for signature until 31 December 1954 on behalf of any State Member of the United Nations and any other State invited to attend the United Nations Conference on Customs Formalities for the Temporary Importation of Private Road Motor Vehicles and for Tourism held in New York in May and June 1954, hereinafter referred to as the Conference.

2. This Convention shall be subject to ratification and the instruments of ratification shall be deposited with the Secretary-General of the United Nations.

Article 34

1. From 1 January 1955 this Convention shall be open for accession by any State referred to in paragraph 1 of article 33 and any other State so invited by the Economic and Social Council of the United Nations. It shall also be open for accession on behalf of any Trust Territory of which the United Nations is the Administering Authority.

2. Accession shall be effected by the deposit of an instrument of accession with the Secretary-General of the United Nations.